

## 大会（当日の試合）開始後における 悪天候並びに暑熱対策時の措置を実行するための判断について

大会当日の第 1 試合開始後が前提であり、開始前については従来通りの判断で開催または中止とする

- 雨：ゲリラ豪雨のレベルで、ピッチ上の水がはけない状況で中断する
  - 雨の状況並びにクラウンドの状態を見て続行可能と判断した段階で再開する
- 雷：最初の雷鳴を確認した時点で中断する
  - 雷雲の状況並びに雷鳴がなくなったことを確認して再開する
  - 最後の雷鳴から 20～30 分様子を見る
- 気温上昇時：WBGT 値 31℃以上で、当該試合終了後に次の試合を開始しない
  - WBGT 値が下がったのを確認して再開する
  - 極力ピッチレベルに近いところで測定する
  - WBGT 計は、当日参加各チームで所有のものをお借りする
- 試合開始前であれば開始しない
  - 上記再開の状況で開始する
- 中断については、上記確認後、試合の残り時間にかかわらず中断する
- 上記基準に基づき、当日会場に役員がいる場合は「役員」、いない場合は「会場責任者」が判断する
- 中断後、試合続行が不可能と判断した場合の運用要領については、少年サッカー連盟発行の「東京都少年サッカー連盟 中央大会・ブロック大会・リハウスリーグにおける悪天候時・暑熱対策時の措置」に準ずる